

参考図書・サイト

この小冊子は初年次ゼミナールや授業の課題レポートをアカデミック・ライティングするための最小限の注意事項などを解説したものであり、広い学問分野におけるアカデミック・ライティングに対応しているとはいいがたい。同様な目的で書かれた以下の書物やウェブサイトの情報も利用してほしい。

なお、以下のリストは、大阪府立大学において本冊子が作られた当時のものに、大阪市立大学の OCU ラーニングセンターが学びの Tips を作成していく際に参照した図書等を追加したものである。改訂版が出ているものや URL 等に変更があったものは、情報を更新した。

豊富な例を載せた、主として人文・社会系の卒論執筆の解説と種々の文章作法（本小冊子はこの書物にヒントを得た点が多い）

- (1) 戸田山和久. 最新版 論文の教室－レポートから卒論まで(NHK ブックス 1272). NHK 出版, 2022.

理系文章についての先駆的書物

- (2) 木下是雄. 理科系の作文技術(中公新書 624). 中央公論社, 2002. 改版

同上著者の、主に人文・社会系向けレポート執筆の解説

- (3) 木下是雄. レポートの組み立て方(ちくま学芸文庫). 筑摩書房, 1994.

大学生の「書くのが苦手」を分析・克服

- (4) 渡辺哲司. 「書くのが苦手」をみきわめる－大学新入生の文章表現力向上をめざして. 学術出版会, 2010.

パラグラフ・ライティングの薦め

- (5) 倉島保美. 論理が伝わる世界標準の「書く技術」－「パラグラフ・ライティング」入門(ブルーバックス B1793). 講談社, 2012.

アカデミック・ライティングの授業のための教科書

- (6) 井下千以子. 思考を鍛えるレポート・論文作成法. 慶應義塾大学出版会, 2019. 第3版
- (7) 村岡貴子, 因京子, 仁科喜久子. 論文作成のための文章力向上プログラム－アカデミック・ライティングの核心をつかむ. 大阪大学出版会, 2013.
- (8) 佐渡島紗織, 吉野亜矢子. これから研究を書くひとのためのガイドブック－ライティングの挑戦 15 週間. ひつじ書房, 2021. 第2版

一般の文章力養成

- (9) 本多勝一. 日本語の作文技術(朝日文庫). 朝日新聞出版, 2015. 新版
- (10) 岩淵悦太郎(編著). 悪文－伝わる文章の作法(角川ソフィア文庫). KADOKAWA, 2016. 改版

有用なウェブサイト（全て 2023-07-24 参照）

- (11) 大阪大学全学教育推進機構. 阪大生のためのアカデミック・ライティング入門. 第4版
<<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/repo/ouka/all/71454/2023academicwriting.pdf>>
- (12) 立教大学大学教育開発・支援センター. Master of Writing.
<<https://www.rikkyo.ac.jp/about/activities/fd/cdshe/mknpps000001ri7e-att/MasterofWriting.pdf>>
- (13) 立命館大学国際関係学部 IR ナビ. 論文・レポートの書き方.
<<https://www.ritsumei.ac.jp/ir/ir-navi/technic/technic01.html/>>
- (14) SIST 科学技術情報流通技術基準. 参考文献の役割と書き方.
<https://warp.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/12003258/jipsti.jst.go.jp/sist/pdf/SIST_booklet2011.pdf>
- (15) 東北大学学務審議会／東北大学高度教養教育・学生支援機構. 東北大学レポート指南書. 第3版.
<http://sla.cls.ihe.tohoku.ac.jp/wpsys/wp-content/uploads/2022/03/academic_writing_ver3.pdf>
- (16) 早稲田大学アカデミック・ライティング・プログラム.
<<https://www.waseda.jp/inst/aw/>>